



10月10日(日)、札幌コンサートホールKitara 大ホールで行われた「第21回東日本学校吹奏楽大会 高校の部」に吹奏楽部が出場し、初の「金賞」を受賞しました。

また、10月2日(土)、第27回日本管楽合奏コンテスト予選会において録音審査を通過し、2年連続となる**高等学校A部門での全国大会出場**を決めました。全国大会はコロナ禍の影響により動画配信(チケットぴあ)による開催です。11月6日(土)後半の部で動画が配信されます。

ともに演奏曲は樽屋雅徳作曲の『キリストの復活〜ゲッセマネの祈り』です。

オータムコンサート

吹奏楽 太鼓 ダンス 写真 美術



10月15日(金)、大雪クリルスタルホールにて「オータムコンサート」が開催されました。今年も新型コロナウイルスの感染予防対策として、座席数600席から半分の300席を観客数としました。このコンサートが最初で最後の発表の場となったダンスサークルの元気溢れるダンスや、太鼓部の迫力のある撥さばき、全国大会で金賞を受賞した吹奏楽部の演奏に会場が沸きました。また、ホールでは写真部や美術部の作品を展示しました。

旭実太鼓部部長・黒滝大希君(機3・広陵中)「たくさんの方々に来ていただき、今まで支えてくださった親や友達、先輩に恩返しできたと思います。11月の全道大会ではメンバーは少ないですが今までの力を発揮できるように頑張りたいです。」



北海道立正学園校
旭川実業高等学校
広報部
TEL(0166)51-1246
旭川実業高校HP

吹奏楽部 東日本大会で初の「金賞」を受賞!!

日本管楽合奏コン 出場決定



部長・渡邊結さん(普3・中央中)
「ずっと目標にしてきた金賞を受賞し、この仲間と一緒に演奏できて良かったと心の底から思いました。私たちはいろいろな方々に支えてもらって東日本大会まで来ることができたので、本当に感謝の気持ちでいっぱい입니다。この感謝を11月21日(日)の定期演奏会でお返したいと思えます。たくさんの方の応援ありがとうございます。」



決勝戦までは札幌市円山球場で行われた**決勝戦ではク**

野球部
秋季全道大会
2年連続 準優勝

10月1日(金)〜11日(月)、「第74回秋季北海道高等学校野球大会」が行われ、野球部は2年連続で決勝戦まで駒を進めました。11日(月)、

10月7日(木)、第一体育館において「**芸術鑑賞 学校寄席**」が行われました。今年「**学校寄席**」と題して**落語**を中心に約2時間、日本の古典芸能を堪能しました。柳家やなぎさん、桂文三さんの落語に、三増紋之助さんの曲芸と続き、寄席のとりにはテレビのお笑い番組やドラマ等に幅広く活躍されている柳家喬太郎さんの落語を鑑賞しました。途中、生徒がステージに上がって曲芸を体験するコーナーもあり、大いに盛り上がりました。



10月8日(金)より1カ月間、期間限定商品として「紅葉のフィナンシェ」を(株)壺屋総本店各店舗にて販売しています。この商品は商業科3年生が課題研究の授業で開発したもので、紅茶味の生地にリンゴとクランベリードライフルーツで酸味を出したフィナンシェとなっています。

野崎葵さん(広陵中)「紅葉のフィナンシェは神居古潭の紅葉をイメージして開発しました。メンバー全員で頑張っ取り組んだ商品開発だったので、私たちの考案したスイーツが実際に販売されてとても嬉しいです。」

10月8日(金)より1カ月間、期間限定商品として「紅葉のフィナンシェ」を(株)壺屋総本店各店舗にて販売しています。この商品は商業科3年生が課題研究の授業で開発したもので、紅茶味の生地にリンゴとクランベリードライフルーツで酸味を出したフィナンシェとなっています。

野崎葵さん(広陵中)「紅葉のフィナンシェは神居古潭の紅葉をイメージして開発しました。メンバー全員で頑張っ取り組んだ商品開発だったので、私たちの考案したスイーツが実際に販売されてとても嬉しいです。」

